

オンラインマニュアルについて

オンラインマニュアルでは、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。また、特にことわりがない限りホーム画面からの操作を中心に説明しています。操作説明は省略している場合があります。

- ↓ 本製品をお使いになる前に
- ↓ データ通信について
- ↓ ディスプレイ表示、ボタン表示について
- ↓ その他の表記について

本製品をお使いになる前に

「Quick guide」、「製品の取り扱いと安全注意」をご覧ください。
ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

データ通信について

- 本製品は、常時インターネットに接続される仕様のため、データの同期など一部自動的に通信を行う場合があります。
- アプリのダウンロードや動画の視聴など、データ量の大きい通信を行うと、データ通信料が高額になりますので、データ通信定額サービスのご加入を強くおすすめします。
- お客様がご利用のアプリやサービスによっては、Wi-Fi通信中であってもデータ通信料が発生する場合があります。

ディスプレイ表示、ボタン表示について

オンラインマニュアルで記載しているディスプレイ表示は、実際の表示と異なる場合があります。オンラインマニュアルで記載しているボタン表示は、説明用に簡略化しているため実際の表示とは異なります。

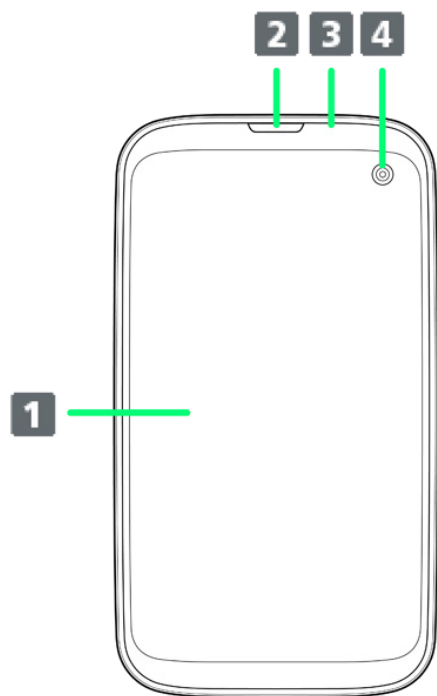
その他の表記について

オンラインマニュアルでは、本製品のことを「本機」と表記しています。

各部の名称とはたらき

- ↓ 本体正面について
- ↓ 本体背面／側面について
- ↓ ボタンについて
- ↓ 充電／通知LEDについて

本体正面について

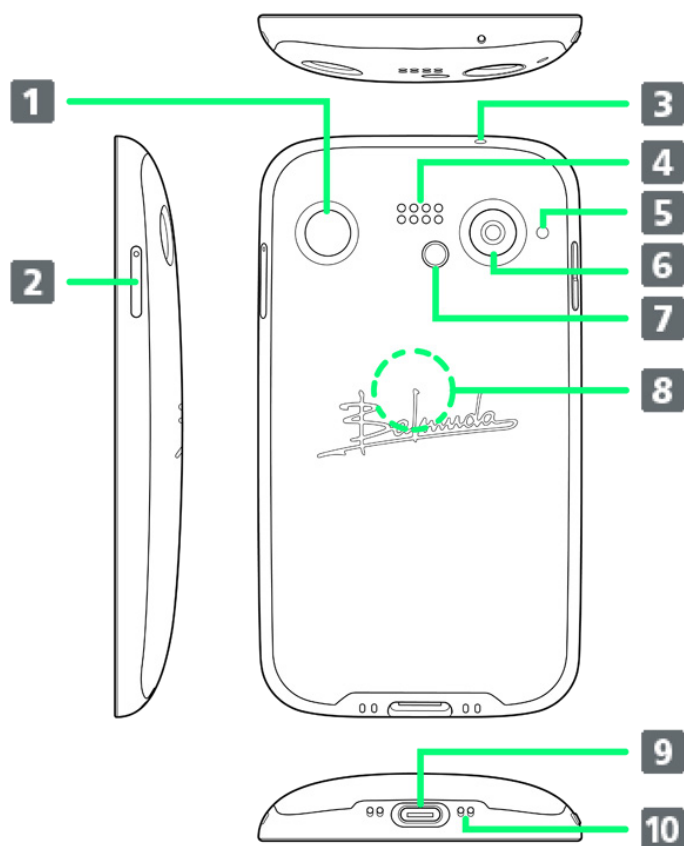


名称	説明
1 ディスプレイ	本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。
2 受話口	相手の声が聞こえます。
3 近接／照度センサー	周囲の明るさなどを感知するセンサーです。
4 前面カメラ	写真や動画などの自分撮りなどに使用します。

！ 注意

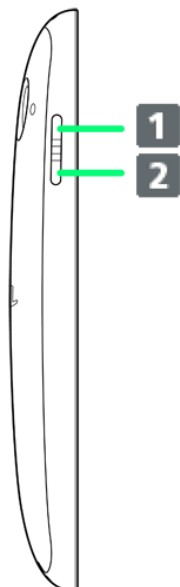
- 次の点にご注意ください。
- 防水性能(IPX4)維持のため本機に気密性があり、本機を強く押した際に受話口周辺から音が出るがありますが、機能および性能には異常はありません。
 - 近接／照度センサー上にシールなどを貼らないでください。

本体背面／側面について



名称	説明
1 電源ボタン／指紋センサー	ディスプレイを消灯／点灯します。長押しで、電源OFF／再起動などのメニューを表示します。電源OFF時には電源を入れます。 また、指紋認証により画面ロックを解除します。
2 SIMカードトレイ／カードスロットキャップ	SIMカードを挿入します。
3 上部マイク	通話時の音質向上に使います。
4 スピーカー	音楽や動画などの音声が聞こえます。
5 充電／通知LED	充電中や電話／メールの着信時に点灯／点滅します。
6 背面カメラ	写真や動画を撮ります。
7 フラッシュLED	撮影時などにライトを点灯します。
8 ワイヤレス充電／NFC／FeliCa™エリア	ワイヤレスチャージャーの位置に合わせて充電したり、NFC／FeliCaご利用時に、リーダー／ライター（読み取り機）にかざします。
9 外部接続端子	ACアダプタやUSB Type-C™ケーブル（別売）を接続します。
10 送話口／下部マイク	自分の声を相手に伝えます。

ボタンについて



名称	説明
1 音量大ボタン	音量を上げます。
2 音量小ボタン	音量を下げます。

充電／通知LEDについて

充電中や電話／メールの着信時に点灯／点滅してお知らせします。

LEDランプの色と表示状態	通知内容
赤の点灯	充電中
緑の点滅	アラーム鳴動中
白の点滅(早め)	着信中
白の点滅(遅め)	不在着信あり

SIMカードについて

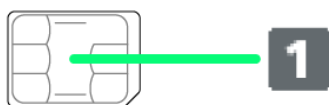
SIMカードは、お客様の電話番号や情報などが記憶されたICカードです。

↓ SIMカードを取り付ける

↓ SIMカードを取り外す

SIMカードのお取り扱い

SIMカードのお取り扱いにあたり下記事項をご確認ください。



① IC部分

SIMカードのお取り扱いについては、下記のソフトバンクのウェブサイトをご参照ください。

<https://www.softbank.jp/mobile/support/protect/usim/>

- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- SIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。

SIMカードご利用時の注意事項

SIMカード利用時は、次の点にご注意ください。

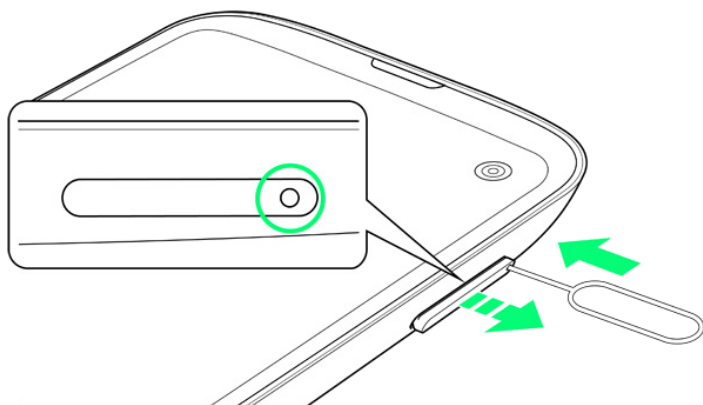
- 他社製品のICカードリーダーなどにSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- SIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失・破損によるSIMカードの再発行は有償となります。
- 解約などの際は、当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいたSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
- SIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- お客様ご自身でSIMカードに登録された情報内容は、控えをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- SIMカードや携帯電話（SIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。
- SIMカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。
- 他社のSIMカードをご使用になる場合、ご利用になれるサービス、機能などが制限される場合があります。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

SIMカードを取り付ける

必ず電源を切った状態で行ってください。

1

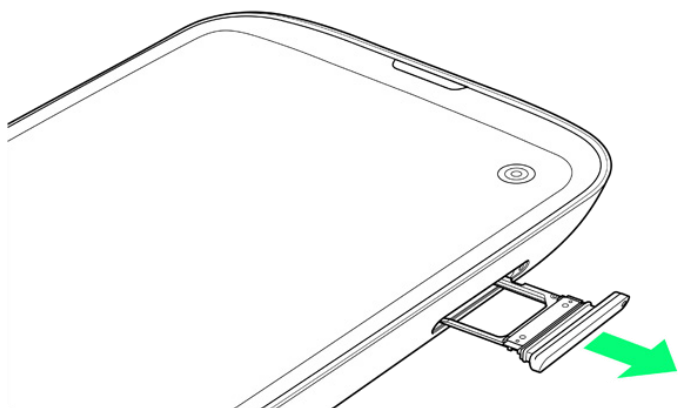
ディスプレイを上にして、カードトレイ取り出し用の穴に、SIM取り出しピンの先を差し込む



- カードトレイが飛び出すまで、しっかりとまっすぐ差し込んでください。

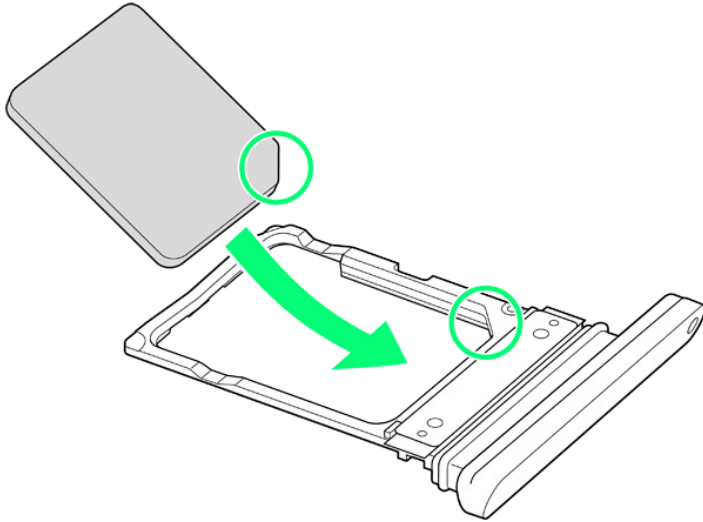
2

本機からSIMカードトレイを取り外す



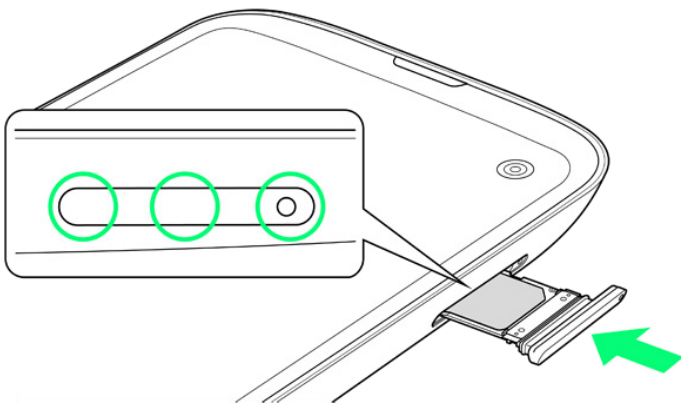
- 矢印の方向に、ゆっくりと水平に引き出してください。


SIMカードをSIMカードトレイに取り付ける



- SIMカードの向きに注意してください。切り欠きの位置に注意して、IC(金属)部分が下になるように取り付けてください。誤った向きで取り付けた場合、SIMカードが落下したり、本機の破損・故障の原因となることがあります。
- SIMカードがSIMカードトレイから浮かないように、しっかりと取り付けてください。

本体にSIMカードトレイを差し込む



 SIMカードの取り付けが完了します。

- 矢印の方向に、ゆっくりと水平に差し込んでください。

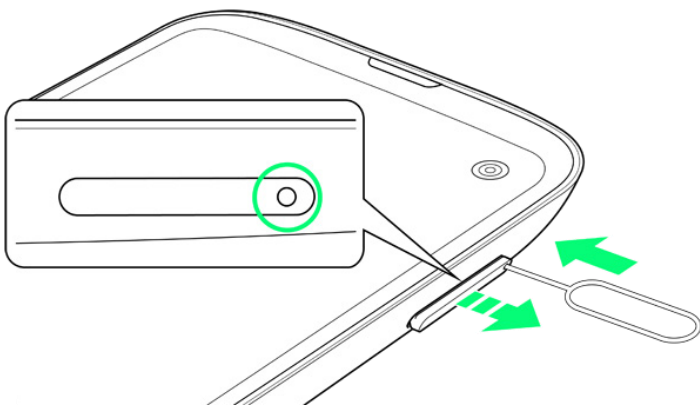
- SIMカードトレイの向きに注意してください。誤った向きで差し込んだ場合、SIMカードが落下したり、本機の破損・故障の原因となることがあります。
- ○の位置をしっかりと押し、SIMカードトレイ／カードスロットキャップが本体から飛び出していないことを確認してください。

SIMカードを取り外す

必ず電源を切った状態で行ってください。

1

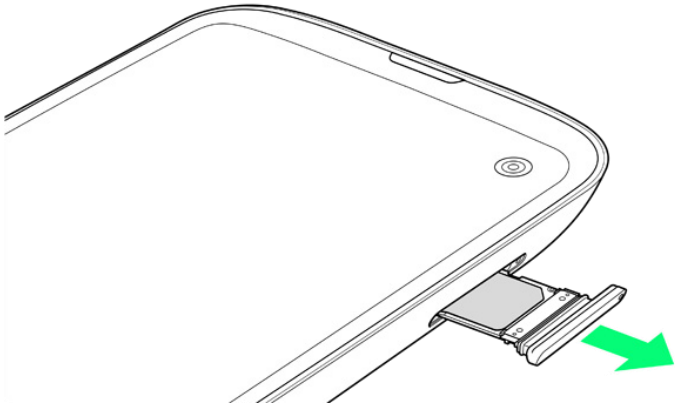
ディスプレイを上にして、カードトレイ取り出し用の穴に、SIM取り出しピンの先を差し込む



- カードトレイが飛び出すまで、しっかりとまっすぐ差し込んでください。

2

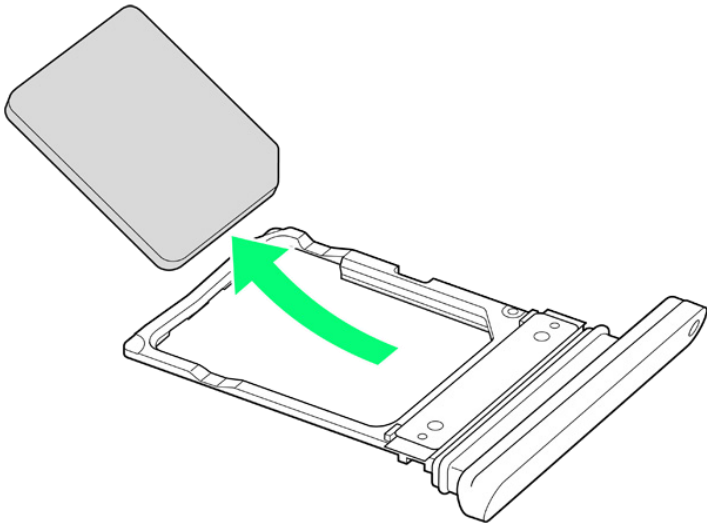
本機からSIMカードトレイを取り外す



- 矢印の方向に、ゆっくりと水平に引き出してください。

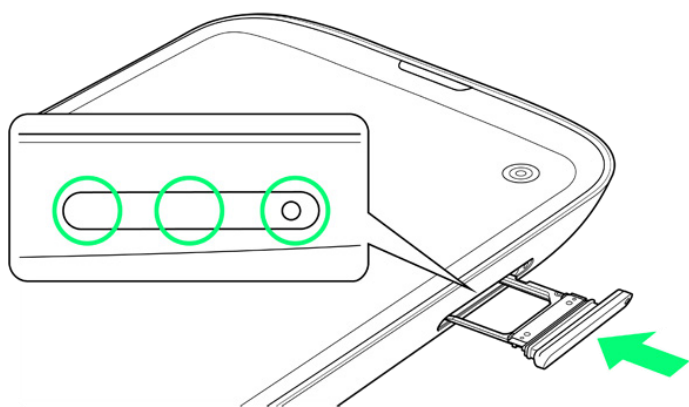
3

SIMカードをSIMカードトレイから取り外す



4

本体にSIMカードトレイを差し込む



🚩 SIMカードの取り外しが完了します。

- 矢印の方向に、ゆっくりと水平に差し込んでください。
- SIMカードトレイの向きに注意してください。誤った向きで差し込んだ場合、本機の破損・故障の原因となることがあります。
- ○の位置をしっかりと押し、SIMカードトレイ／カードスロットキャップが本体から飛び出していないことを確認してください。

充電する

- ↓ ACアダプタで充電する
- ↓ パソコンと接続して充電する
- ↓ ワイヤレスチャージャーで充電する

! 充電時のご注意

本機または周辺機器が濡れている状態では、USB Type-Cプラグを絶対に接続しないでください。

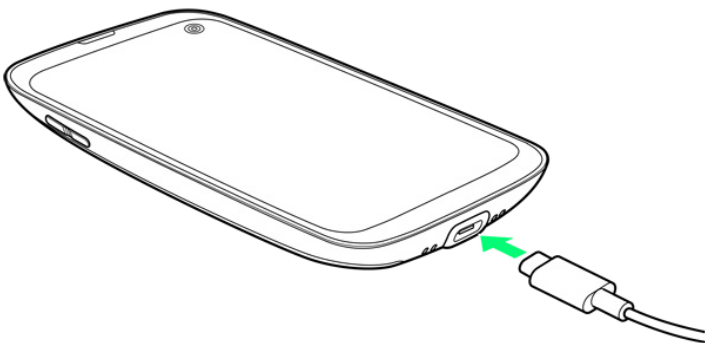
ACアダプタで充電する

ACアダプタは、ソフトバンク指定のACアダプタをお使いください。ACアダプタ、およびその他の周辺機器についてはソフトバンクのウェブサイトを参照してください。

ここでは、オプション品のACアダプタ(USB PD-PPS対応 USB Type-C™ 急速充電ACアダプタ [ZSDBAV] (SB-AC22-TCPD))を使用して充電する方法を例に説明します。

1

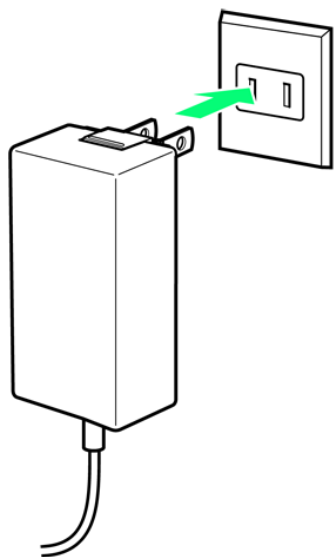
本機の外部接続端子に、ACアダプタのUSB Type-Cプラグを差し込む



- USB Type-Cプラグのコネクタを持って、図のようにまっすぐ差し込んでください。

2

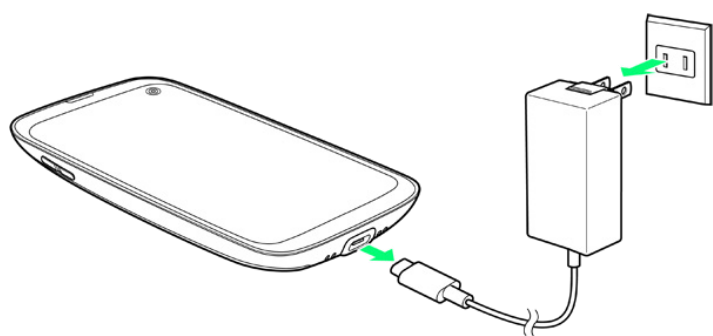
ACアダプタの電源プラグを起こし、コンセントに差し込む



 充電が始まると、充電／通知LEDが点灯します。

3

充電が完了したら、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜き、ACアダプタのUSB Type-Cプラグを本機から取り外す



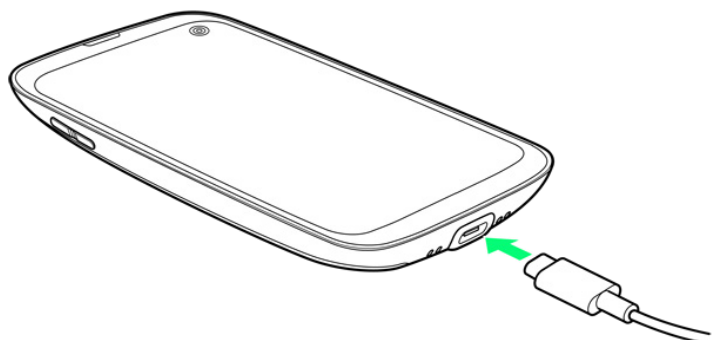
 充電が終了します。

パソコンと接続して充電する

必ずパソコンの電源を入れた状態で行ってください。
パソコンの接続環境によっては、充電できない場合があります。

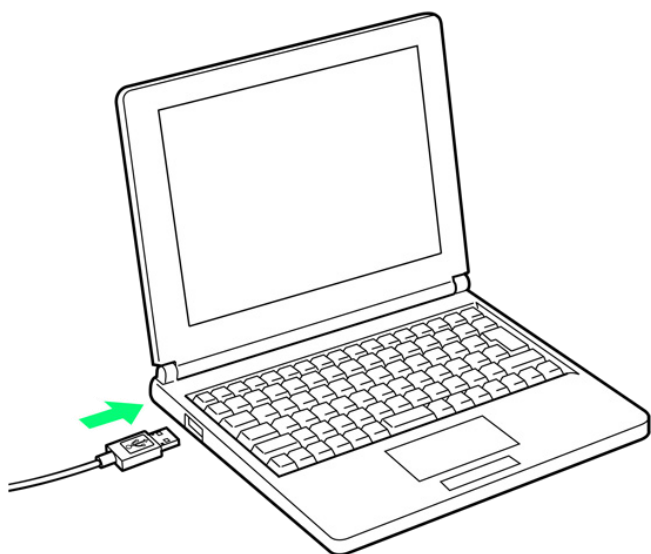
1


本機の外部接続端子に、PC接続用USB Type-CケーブルのUSB Type-Cプラグを差し込む



2

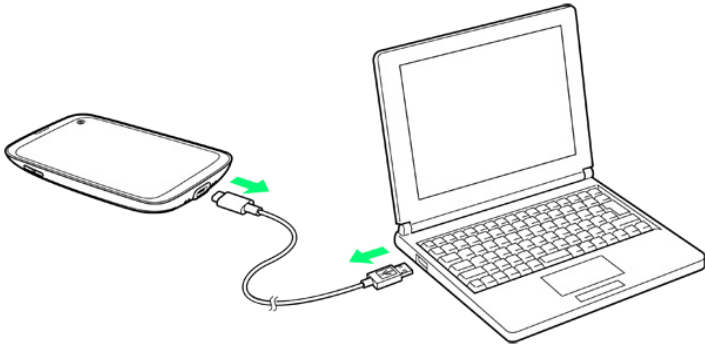
パソコンのUSB端子に、PC接続用USB Type-CケーブルのUSBプラグを差し込む




 充電が始まると、充電／通知LEDが点灯します。

3

充電が完了したら、本機とパソコンからPC接続用USB Type-Cケーブルを取り外す



 充電が終了します。

ワイヤレスチャージャーで充電する

市販のワイヤレスチャージャーで充電することができます。

充電方法については、お使いのワイヤレスチャージャーの取扱説明書を参照してください。

本機のワイヤレス充電はQi規格対応製品で充電できますが、すべてのQi規格対応製品との動作を保証するものではありません。対応製品について詳しくは、バルミューダ株式会社のウェブサイトをご参照ください。

ワイヤレス充電時のご注意

ワイヤレスチャージャーで充電する際は、次の点にご注意ください。

- 充電時は、本機のワイヤレス充電位置とワイヤレスチャージャーの位置を正しく合わせてください。
- 本機にカバー（市販品）などを取り付けている場合は、取り外してから充電してください。
- 充電中は、本機が振動しないようにしてください。振動により本機が動くと、充電が完了しなかったり、落下したりする恐れがあります。
- 充電中にテレビやラジオから雑音が聞こえる場合は、テレビやラジオから離れた場所で充電してください。
- 周辺にほかの無接点充電対応機器がある場合は、30cm以上離してください。本機が正しく検出されず、充電ができない場合があります。
- 充電中は通話やデータ通信、テレビの受信状態が悪くなることがあります。
- 本機とワイヤレスチャージャーの間に金属の異物が入らないようにご注意ください。異物が発熱する恐れがあります。
- 本機とワイヤレスチャージャーの間にICカードなどを挟まないでください。ICカードが故障する恐れがあります。
- ACアダプタ、USB Type-Cケーブル、USBホストケーブルなどを接続している状態で、本機をワイヤレスチャージャーに置かないでください。
- 充電中にカメラを使用すると、画像にノイズが入る場合があります。

- 充電中に本機を使用すると、本機の温度上昇を避けるために、充電速度が遅くなったり、充電が停止したりする恐れがあります。

電源を入れる／切る

本機を操作しても画面が変わらない、アプリが開かないといった、正常に動作していない場合は、本機を強制的に再起動してください。


- ↓ 電源を入れる
- ↓ 電源を切る
- ↓ 再起動する
- ↓ 強制的に再起動する
- ↓ セーフモードで起動する

電源を入れる

1

電源ボタンを長押し



 ロック画面が表示されます。

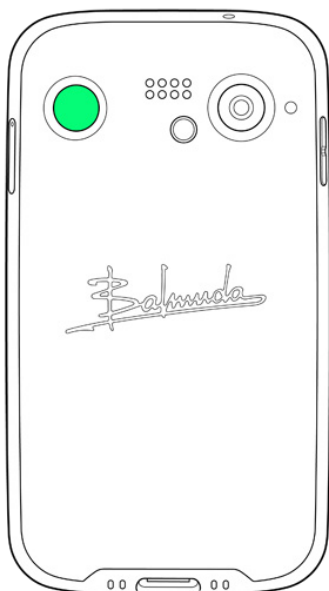
- ロック画面のセキュリティ解除については「[画面ロックを解除する](#)」を参照してください。

- はじめて本機の電源を入れるときは、電源ボタンを5秒以上長押ししてください。そのあとは、十分に充電してご使用ください。
- はじめて電源を入れたときは、初期設定ウィザードが起動します。設定については「[初期設定を行う](#)」を参照してください。

電源を切る

1

電源ボタンを長押し



2

電源を切る



電源が切れます。

再起動する

1

電源ボタンを長押し



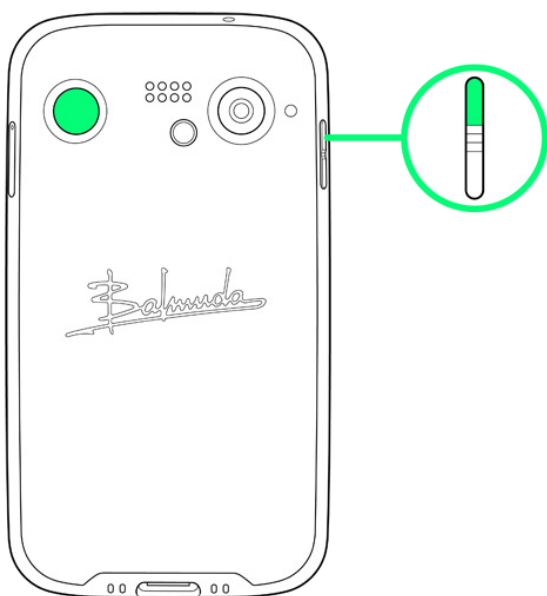
再起動




再起動します。

強制的に再起動する

電源ボタンと音量大ボタンを同時に10秒以上長押し



 強制的に再起動します。

セーフモードで起動する

1

電源ボタンを長押し




電源を切るをロングタッチ



表示を確認してOK



 セーフモードで起動します。

- セーフモードで電源を入れると、画面左下に「セーフモード」と表示されます。
- セーフモードで再起動すると、通常の状態では電源を入れることができます。

セーフモードで起動時の注意

セーフモードで起動する時は、次の点にご注意ください。

- セーフモードで電源を入れる前に、必要なデータはバックアップをとることをお勧めします。
- セーフモードで電源を入れると、追加していたウィジェットが削除されることがあります。

初期設定を行う

はじめて本機の電源を入れたときは、初期設定が表示され、Wi-FiやGoogle™ アカウントなどの設定を行うことができます。画面の指示に従って、各項目を設定してください。

↓ 初期設定を行う

初期設定を行う

1

日本語(日本)を選択してスタート



2

接続するWi-Fiネットワークを選択



- Wi-Fi設定を省略するときは、**セットアップ時にモバイル ネットワークを使用する**／**オフラインで設定**を選択します。以降は、画面の指示に従って操作してください。

3

画面の指示に従ってWi-Fiを設定



コピーしない



- **次へ**をタップすると、ほかの端末からデータをコピーしてから初期設定を完了できます。詳しくは、「[スマートフォンからデータを移行する](#)」を参照してください。

画面の指示に従って、Google アカウントを設定



- Google アカウントについて詳しくは、「[Google アカウントを設定する](#)」を参照してください。
- Google アカウントを設定しないときは、**スキップ** ➡ **スキップ**と操作します。

6

画面の指示に従って、Google サービスを設定



同意する

やアプリの安定性などの改善に役立ちます。統計情報の一部は、Google アプリや、Android デベロッパーなどのパートナーにも役立ちます。[その他のウェブとアプリのアクティビティ] を ON にすると、このデータは Google アカウントに保存されます。

 **アップデートやアプリのインストール** 

続行すると、Google、ご利用の携帯電話会社、デバイス メーカーからのアップデートやアプリもデバイスが自動的に（場合によってはモバイルデータ接続を使用して）ダウンロードし、インストールする場合があります。インストールする場合があります。データ通信料が発生する場合があります。こうしたアプリの一部ではアプリ内購入が提案される場合もあります。

[同意する] をタップすると、この Google サービスの設定の選択内容を確認したことになります。



<

画面の指示に従って、ロック画面のセキュリティを設定



- ロック画面のセキュリティを設定しないときは、スキップ ➡ スキップと操作します。

9

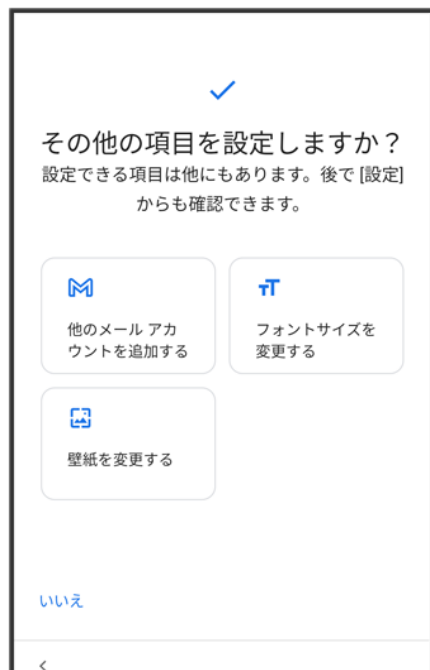
画面の指示に従って、Google アシスタントを設定



画面の指示に従って、Google Pay™を設定

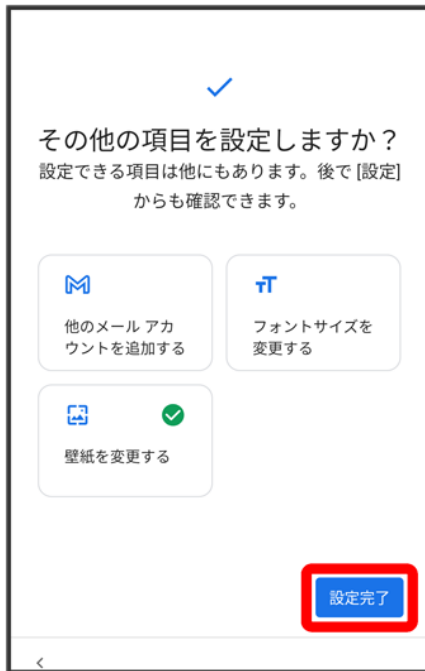
- **次へ**をタップすると、クレジットカード情報の登録ができます。画面の指示に従って操作してください。
- クレジットカード情報の登録をしないときは、**スキップ**をタップします。


画面の指示に従って、その他の設定項目を設定



- その他の設定項目を設定しないときは、**いいえ**をタップすると、設定が完了します。

設定完了



 設定が完了します。

Google アカウントを設定する

Google アカウントを利用すれば、Google サービスをより便利に活用できます。Google アカウントがないと利用できなかったり、機能が制限されたりするアプリがあります。

↓ [Google アカウントを作成する](#)

↓ [Google アカウントでログインする](#)

! Google アカウント利用時のご注意

Google アカウントのメールアドレスやパスワードはお忘れにならないようご注意ください。

Google アカウントを作成する

1

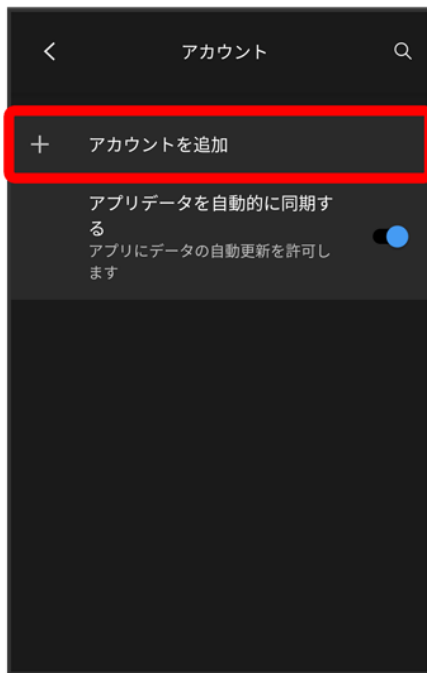
ホーム画面で⚙️(設定)



アカウント

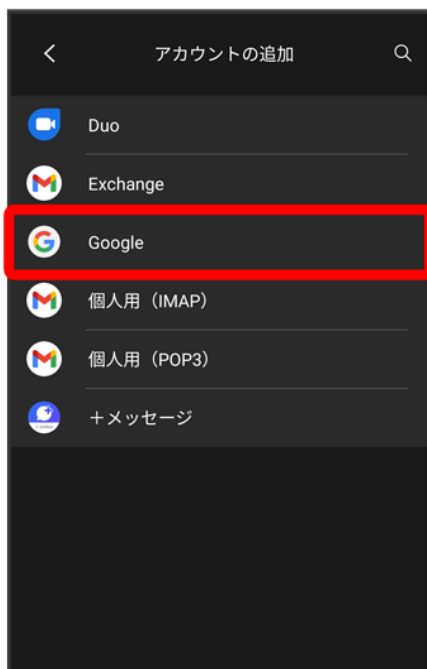



アカウントを追加



4

Google



 Google アカウントのログイン画面が表示されます。

アカウントを作成



The image shows the Google login interface on a dark background. At the top, the Google logo is displayed in white, followed by the word 'ログイン' (Login) in white. Below this, the text 'Google アカウントでログインしましょう。' (Log in with your Google Account) is shown in white, with a link '詳細' (Details) in blue. A text input field with the placeholder 'メールアドレスまたは電話番号' (Email address or phone number) is present. Below the input field, the text 'メールアドレスを忘れた場合' (If you forgot your email address) is shown in white. At the bottom left, the button 'アカウントを作成' (Create account) is highlighted with a red rectangular border. To its right is a blue button labeled '次へ' (Next).

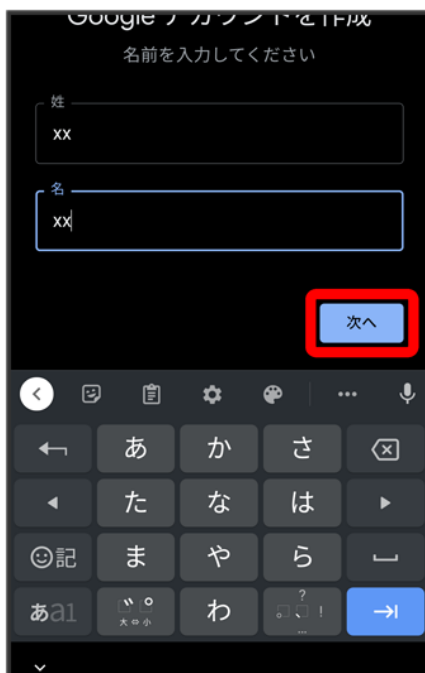
自分用



- 子供用のアカウントを作成する場合は、**子供用**をタップして画面の指示に従って操作してください。

7

姓を入力 ➡ 名を入力 ➡ 次へ



生年月日を入力 ➡ 性別を入力 ➡ 次へ

Google
基本情報
生年月日と性別を入力してください

年 XXXX 月 X 月 日 XX

性別 指定しない

次へ

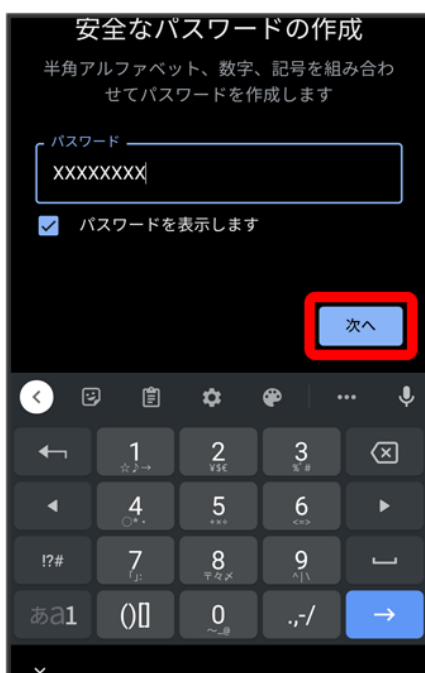
ユーザー名(メールアドレス)を選択 ➡ 次へ



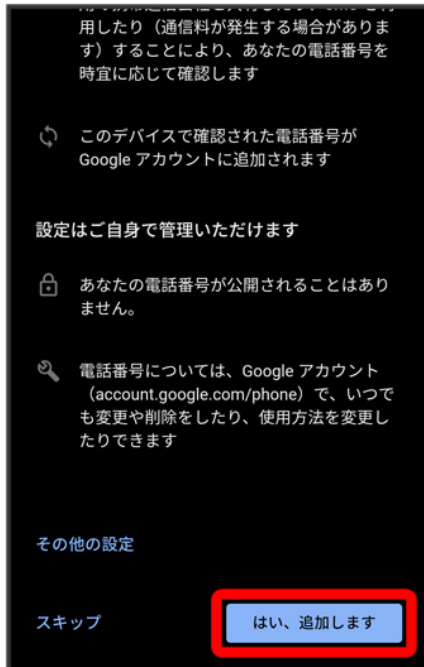
- お好みのユーザー名（メールアドレス）を作成する場合は、自分で Gmail アドレスを作成 ➡ ユーザー名（メールアドレス）を入力 ➡ 次へと操作してください。

10

パスワードを入力 ➡ 次へ



はい、追加します



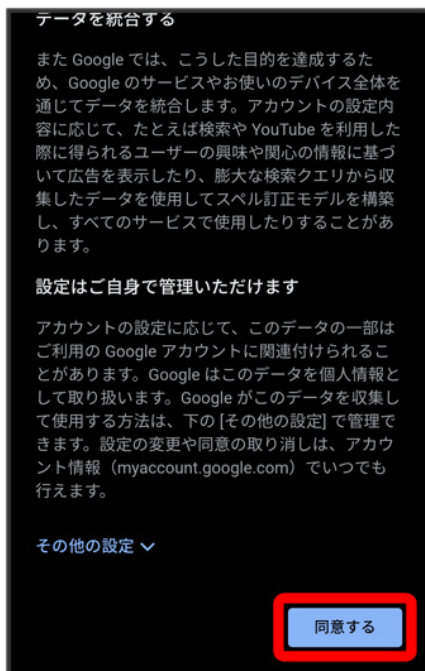
- 電話番号の追加をしないときは「スキップ」をタップします。
- セキュリティ保護目的でのみ電話番号を追加するときは、「その他の設定」をタップします。以降は、画面の指示に従って操作してください。

次へ



13

プライバシーポリシーと利用規約を確認して同意する



Google サービスを設定 ➡ 同意する



🚩 アカウントの作成が完了します。

Google アカウントでログインする

1

ホーム画面で⚙️(設定)

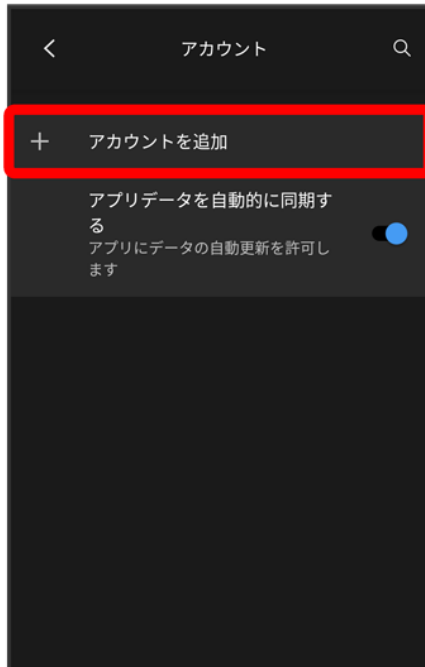


2

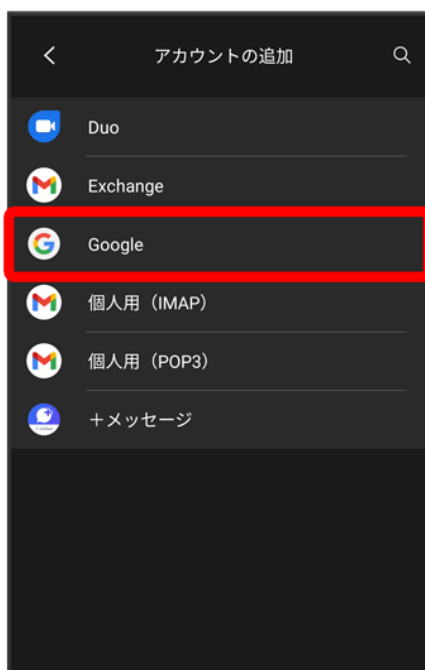
アカウント




アカウントを追加



Google



 Google アカウントのログイン画面が表示されます。

5

Google アカウントのログイン画面でメールアドレスを入力 ➡ 次へ




6

パスワードを入力 ➡ 次へ



7

以降は、画面の指示に従って操作

 Google アカウントのログインが完了します。

画面ロックを解除する

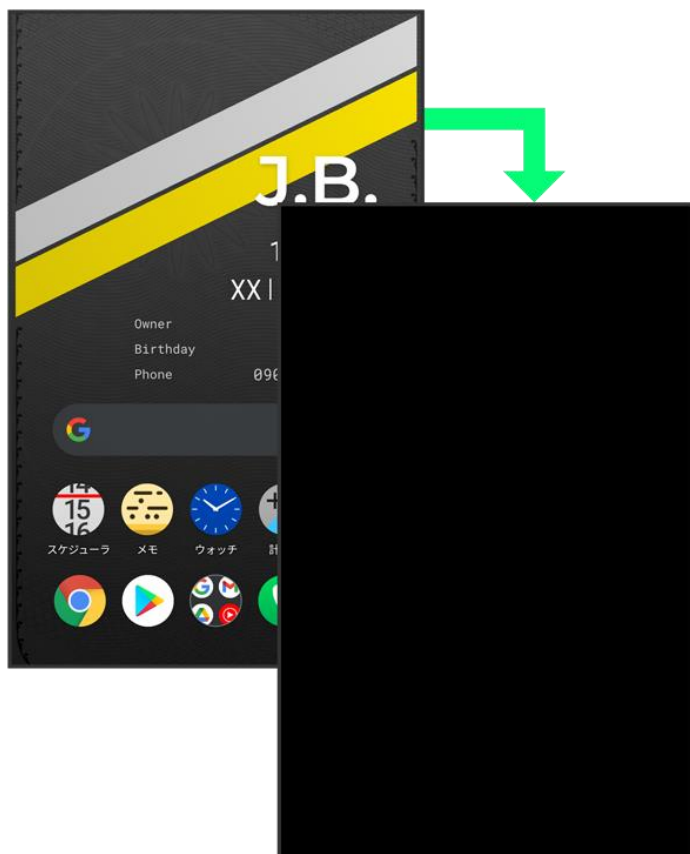
一定時間何も操作しないと、画面が消灯します。電源ボタンを押して手動で画面をロックすることもできます。電池の消耗を抑えられ、タッチパネル操作を受け付けなくなるので誤動作を防ぐことができます。

↓ 画面ロックについて

↓ 画面ロックを解除する

画面ロックについて

本機を一定時間何も操作しないと、電池の消費を抑えるため画面が消灯します（画面ロック状態）。タッチパネル操作も受け付けなくなるので、誤動作を防ぐことができます。



- 画面点灯時に電源ボタンを押すと、手動で画面ロック状態にすることができます。



音楽再生中に画面ロック状態になったとき

音楽再生は継続されます。画面消灯（スリープ）中に電源ボタンを押すと、ロック画面に操作パ


ネルが表示され、操作することができます（利用するアプリによっては、動作が異なる場合があります）。

画面ロックを解除する

1

画面ロック中に電源ボタンを押す



 ロック画面が表示されます。

2

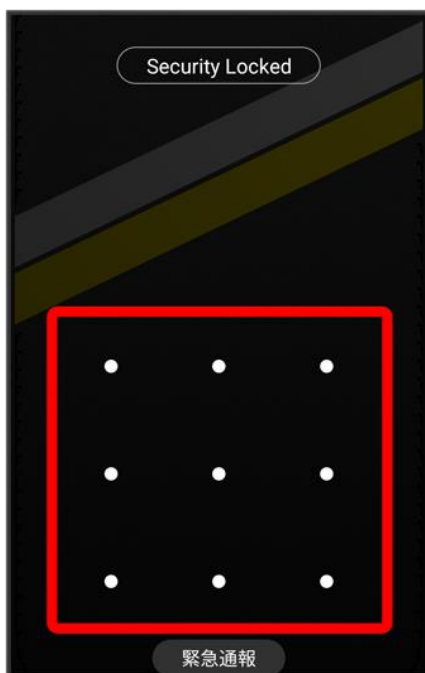
画面を上フリック



- 通知が表示されている場合は、画面を下にスワイプするとカレンダーが表示されます。

3

セキュリティを解除



- 🚩 ホーム画面が表示されます。

- 設定したパターン／ロックNo.／パスワードを入力してセキュリティを解除します。ロック画面のセキュリティの設定については「[セキュリティの設定](#)」を参照してください。
- 指紋認証を設定している場合は、登録した指を指紋センサーに当てることでセキュリティを解除できます。指紋認証について詳しくは、「[指紋認証機能を利用する](#)」を参照してください。

基本的な操作のしくみ

↓ 項目選択と画面移動

↓ ホーム画面への移動

↓ メニュー操作

項目選択と画面移動

項目やアイコン、画面のキーなどをタップすると、該当する操作の画面に移動します。

■ 1つ前の画面に戻るときは、画面端から左／右にフリックします。



ホーム画面への移動

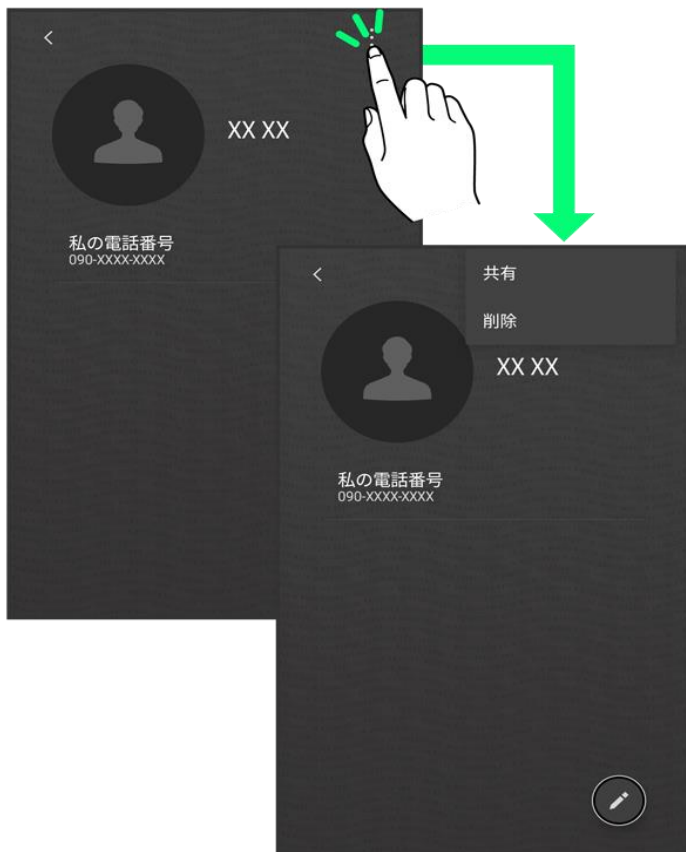
画面端を上フリックすると、ホーム画面に移動します。



メニュー操作

1

⋮をタップすると、その画面で利用できる機能の設定や項目が画面に表示されます。



2

また、画面の表示部分をロングタッチすると利用できる設定や項目が表示される画面もあります。



タッチパネルの使いかた

本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作できます。

↓ タップ

↓ ロングタッチ

↓ ドラッグ

↓ フリック(スワイプ)

↓ ピンチ

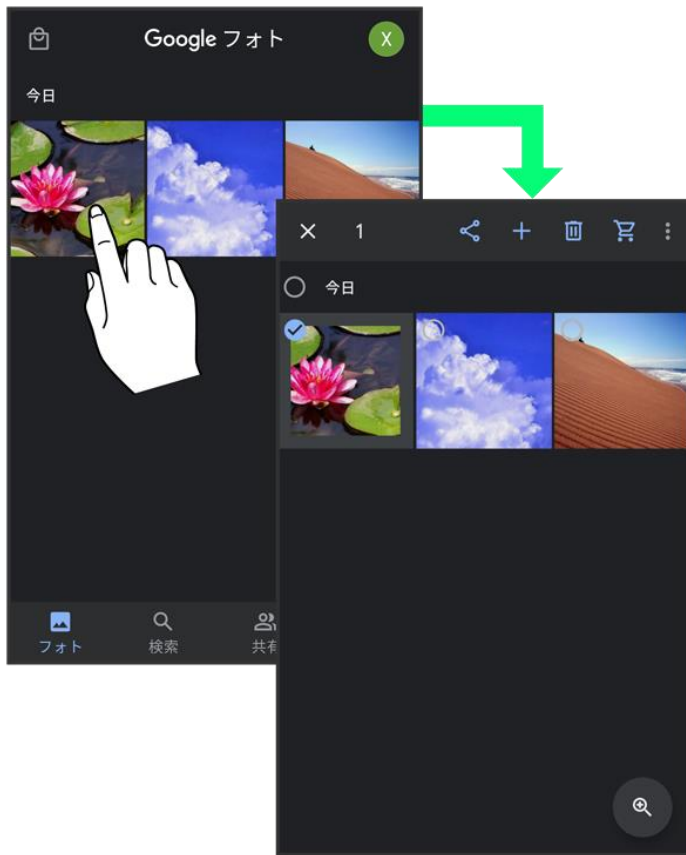
タップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。



ロングタッチ

画面に軽く触れたまま、しばらくそのままにしておきます。画面が切り替われば指を離します。



ドラッグ

アイコンなどの対象物に軽く触れたまま、目的の位置までなぞり、指を離します。



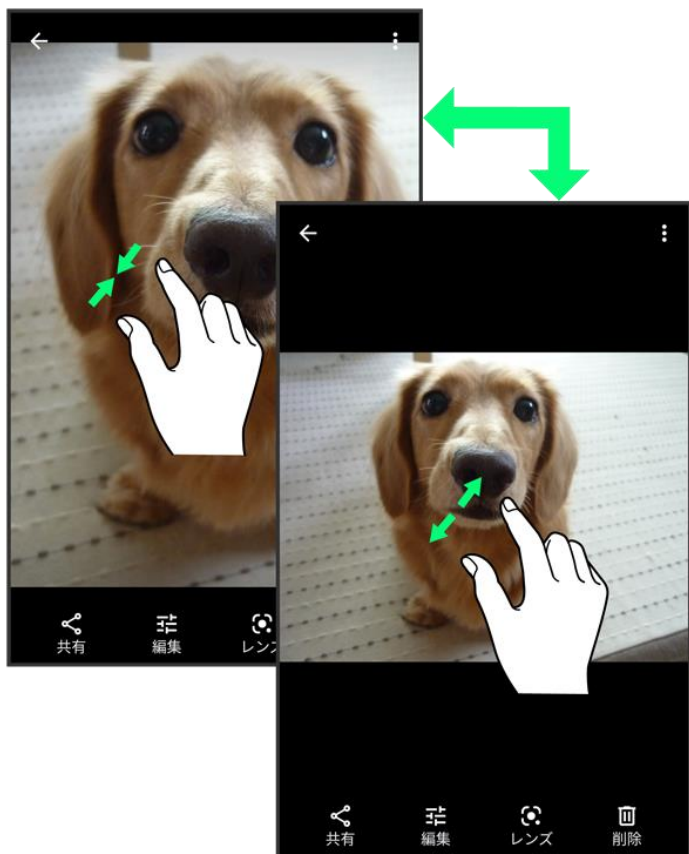
フリック(スワイプ)

画面に軽く触れて、上下左右に指を軽くはじきます。



ピンチ

2本の指で画面に触れ、指を開いたり閉じたりします。



BALMUDA Phoneのジェスチャー

↓ ジェスチャー操作について

ジェスチャー操作について

本機では、ジェスチャー操作で様々な機能を利用することができます。

ジェスチャー	機能
システム ナビゲーション	本機の操作をジェスチャー ナビゲーションにするか3ボタン ナビゲーションにするか設定できます。
持ち上げて画面をオンにする	画面消灯時に本機を持ち上げると、画面が点灯します。
ゆらして画面をオンにする	画面消灯時に本機をはじいて揺らすと、画面が点灯します。
充電中にタップして画面をオンにする	画面をタップすると、画面が点灯します。
カメラをすばやく起動	電源ボタンを2回押して、カメラを起動できます。
指紋センサータッチで撮影	カメラ起動時に指紋センサーをタッチして写真を撮ることができます。
リラックスモード	本機の画面が伏せて置かれている間は、主な通知はミュートに切り替わります。ただし、以下の通知はお知らせします。 ・アラーム：設定した通りの音とバイブレーションでお知らせ ・着信：バイブレーションでお知らせ 詳しくは「 リラックスモードについて 」を参照してください。

+ ジェスチャー操作の利用を設定する

ホーム画面で⚙️（設定）➡️システム➡️ジェスチャー➡️ 利用したい機能をタップして画面の指示に従って操作

マナーモードについて

周囲に迷惑がかからないよう、着信音や操作音などが鳴らないように設定できます。

↓ マナーモード(バイブレーション)に設定する

↓ マナーモード(ミュート)に設定する

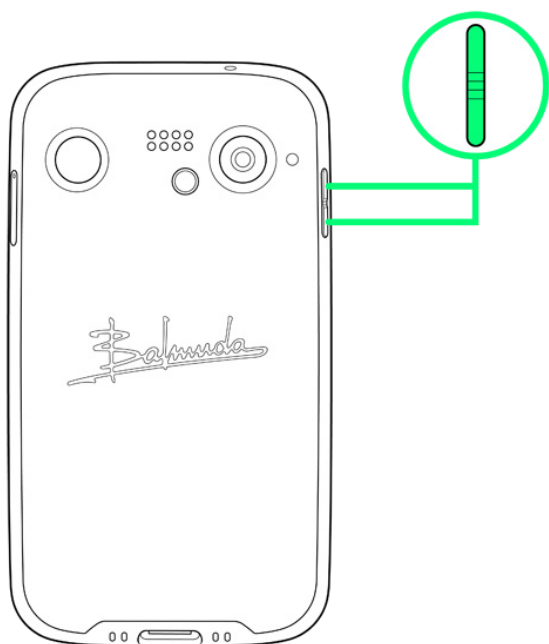
！ マナーモード設定中の注意

マナーモードをバイブレーション／ミュートに設定中は、シャッター音、動画撮影時の撮影開始／終了音、アラーム、動画・音楽などの音声、通話中の📞をタップしたときの音は消音されません。

マナーモード(バイブレーション)に設定する

1

音量大／小ボタンを押す



画面左上に表示されるアイコンをタップ



マナーモード(バイブレーション)に設定されます。

+ マナーモード(バイブレーション)利用時の操作

クイック設定パネルから設定する

クイック設定パネルからマナーモード(バイブレーション)を設定することができます。

ステータスバーを下にフリック →

アイコンが になり、マナーモード(バイブレーション)に設定されます。

マナーモード(バイブレーション)を解除する

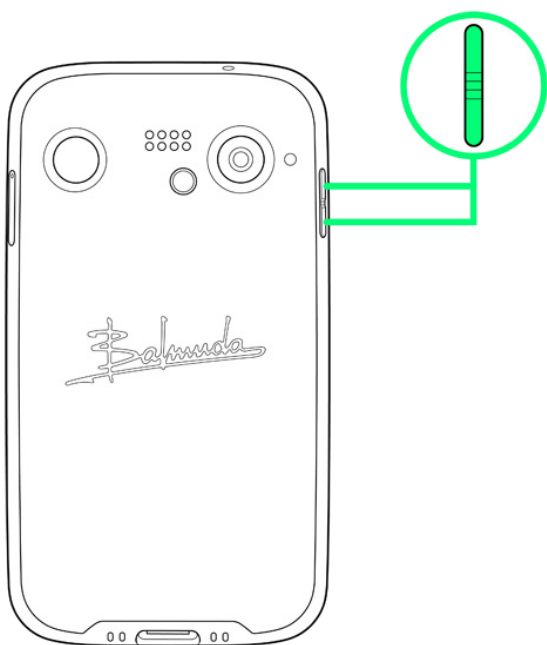
音量大／小ボタンを押す → 音量調節バーが表示されている間に画面左上に表示されるアイコンを2回タップ

マナーモードが解除されます。

マナーモード(ミュート)に設定する

1

音量大／小ボタンを押す



2

画面左上に表示されるアイコンを2回タップ



マナーモード(ミュート)に設定されます。

+ マナーモード(ミュート)利用時の操作

クイック設定パネルから設定する

クイック設定パネルからマナーモード(ミュート)を設定することができます。

ステータスバーを下にフリック ➡ 🔕 ➡ 🔕

アイコンが 🔕 に変わり、マナーモード(ミュート)に設定されます。

マナーモード(ミュート)を解除する

音量大／小ボタンを押す ➡ 音量調節バーが表示されている間に画面左上に表示されるアイコンをタップ

マナーモードが解除されます。

リラックスモードについて

本機の画面が伏せて置かれている間は、通知がミュートに切り替わります。ただし着信はバイブレーション、アラームは設定した音とバイブレーションでお知らせします。

↓ [リラックスモードを設定する](#)

リラックスモードを設定する

1

ステータスバーを下にフリック



通知パネルが表示されます。

2

通知パネルを下にフリック




🚩 クイック設定パネルが表示されます。

3

🛋️ (リラックスモード)



 リラックスモードが設定されます。

- リラックスモードを設定しているときに、同様の操作を再度行うとリラックスモードが解除されます。

機内モードについて

電源を入れたまま、電波を発する機能をすべて無効にできます。

↓ 機内モードを利用する

機内モードを利用する

1

ステータスバーを下にフリック




📄 通知パネルが表示されます。


2

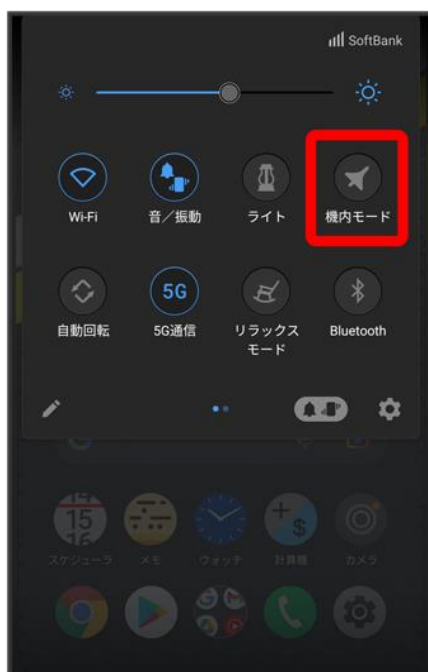
通知パネルを下にフリック




 クイック設定パネルが表示されます。

3

 (機内モード)



 機内モードが設定されます。

- 機内モードを設定しているときに、同様の操作を再度行くと機内モードが解除されます。




文字を入力する

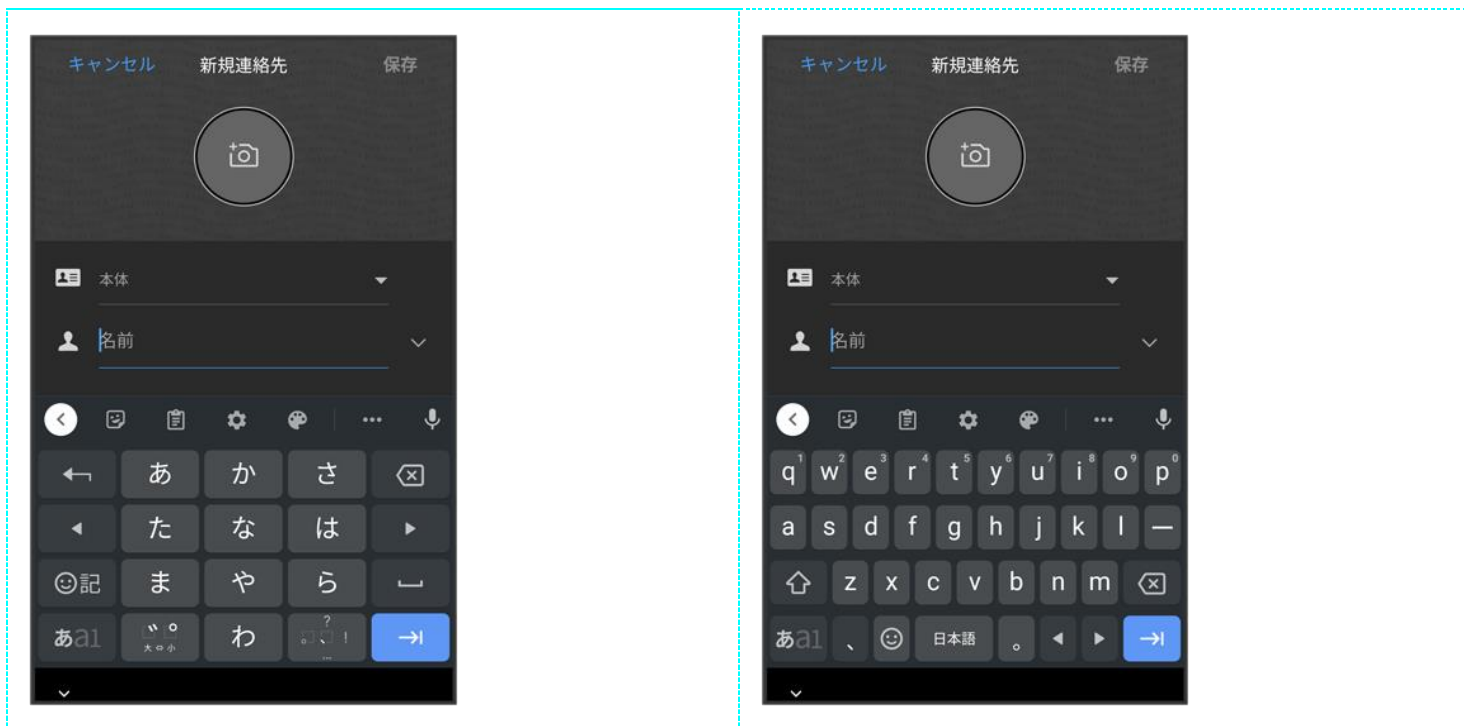
- ↓ キーボードについて
- ↓ 12キー画面の見かた
- ↓ QWERTY画面の見かた
- ↓ 文字種(文字入力モード)を切り替える
- ↓ ひらがなを入力する(12キー)
- ↓ フリック入力について
- ↓ 文字を切り取り／コピーして貼り付ける
- ↓ 文字入力の設定を行う

キーボードについて

文字を入力するときは、ディスプレイに表示されるソフトウェアキーボードを使用します。

ソフトウェアキーボードには、1つのキーに複数の文字が割り当てられている「12キー」、1つのキーに1つの文字が割り当てられている「QWERTY」、手書きで文字を入力できる「手書き」、ローマ字入力に特化したレイアウトの「GODAN」があります。

- キーボードをはじめてご利用になるときに、ひらがな／アルファベット入力時に使用するキーボードを選択できます。画面の指示に従って操作してください。
- 「12キー」、「QWERTY」、「手書き」、「GODAN」を切り替えるには、キーボード表示中に  → **言語** → **日本語** → **12 キー**／**QWERTY**／**手書き**／**GODAN**( 表示) → **完了** をタップします。
- キーボードを非表示にするには、 をタップします。



12キー画面の見かた

- ① 機能のショートカットが表示されます。
- ② 文字を確定前に戻します。入力中の文字を文字入力キーに割り当てられている1つ前の文字に戻します。
- ③ カーソルを左に移動します。ドラッグ／フリックした方向にカーソルを移動します。
- ④ 絵文字／ステッカー／顔文字／記号のリストを表示します。
- ⑤ 文字入力モードを切り替えます(ひらがな／英字／数字)。²
- ⑥ 設定メニューを表示します。
- ⑦ 音声入力を起動します。
- ⑧ カーソルの前の文字を削除します。
- ⑨ カーソルを右に移動します。ドラッグ／フリックした方向にカーソルを移動します。
- ⑩ スペース入力、または文字の変換を行います。キーボードを複数使用している場合は、ロングタッチで使用したいキーボードを選










択できます。

⑪ 改行入力、または次の入力欄にカーソルを移動します。未確定の文字がある場合は、文字を確定します。¹

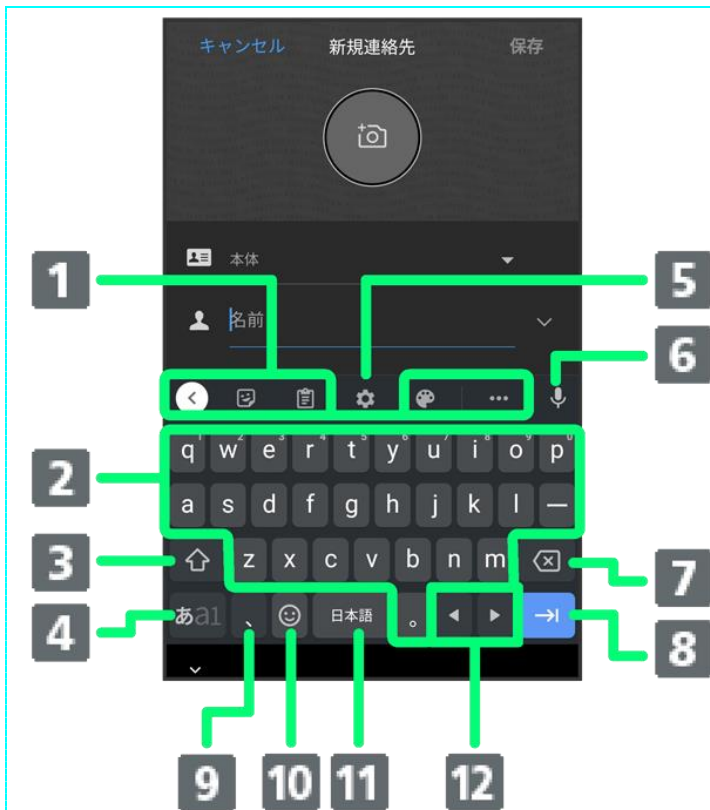
⑫ 入力中の文字に対し、「ゝ」(濁点)／「°」(半濁点)の入力、および大文字／小文字への変換を行います。³

⑬ キーに割り当てられている文字を入力します。

⑭ 「、」(読点)、「。」(句点)などを入力します。

- 1  にタッチしたまま各アイコンにドラッグすると、次のような機能を利用できます。
 -  : 絵文字／ステッカー／顔文字のリストを表示します。(キーボード複数使用時のみ)
 - ／ : 前／次の入力欄にカーソルを移動します。
 -  : 片手モードを設定します。
- 2  にタッチしたまま各アイコンにドラッグすると、次のような機能を利用できます。
 -  : 設定メニューを表示します。
 -  : 片手モードを設定します。
- 3 キーボードを複数使用している場合は、 が表示されます。タップすると、設定した順にキーボードが切り替わります。ロングタッチすると使用したいキーボードを選択できます。

QWERTY画面の見かた



- ① 機能のショートカットが表示されます。
- ② キーに割り当てられている文字を入力します。
- ③ 大文字／小文字の切り替えをします。¹
- ④ 文字入力モードを切り替えます(ひらがな／英字／数字)。
- ⑤ 設定メニューを表示します。
- ⑥ 音声入力を起動します。
- ⑦ カーソルの前の文字を削除します。
- ⑧ 改行入力、または次の入力欄にカーソルを移動します。未確定の文字がある場合は、文字を確定します。²
- ⑨ 読点を入力します。³
- ⑩ 絵文字／ステッカー／顔文字のリストを表示します。文字入力中は？を入力します。⁴
- ⑪ スペース入力、または文字の変換を行います。キーボードを複数使用している場合は、ロングタッチで使用したいキーボードを選択できます。
- ⑫ カーソルを左／右に移動します。ドラッグ／フリックした方向にカーソルを移動します。

- 1 を2回タップ／ロングタッチすると、「大文字固定入力」に切り替わります。 にタッチしたまま入力したいキーにドラッグすると、大文字入力ができます。
- 2 にタッチしたまま各アイコンにドラッグすると、次のような機能を利用できます。
 - : 絵文字／ステッカー／顔文字のリストを表示します。(キーボード複数使用時のみ)
 - ／ : 前／次の入力欄にカーソルを移動します。
 - : 片手モードを設定します。
- 3 ／ にタッチしたまま各アイコンにドラッグすると、次のような機能を利用できます。
 - : 設定メニューを表示します。
 - : 絵文字／ステッカー／顔文字のリストを表示します。(キーボード複数使用時のみ)
 - : 片手モードを設定します。
- 4 キーボードを複数使用している場合は、 が表示されます。タップすると、設定した順にキーボードが切り替わります。ロングタッチすると使用したいキーボードを選択できます。

文字種(文字入力モード)を切り替える

1

文字入力画面で あa1



文字入力モードが切り替わります。

ひらがなを入力する(12キー)

「けいたい」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力モードがひらがな入力モードになっていることを確認



2

か (4回) → あ (2回) → た (1回) → あ (2回) → ←



文字が入力されます。

フリック入力について

12キーで入力するとき、キーを上下左右にフリックすることで、キーを繰り返しタップすることなく、入力したい文字を入力できます。キーに触れると、フリック入力で入力できる候補が表示されます。入力したい文字が表示されている方向にフリックすると、文字が入力されます。

「か」行を入力する方法を例に説明します。

1

「か」を上下左右にフリック



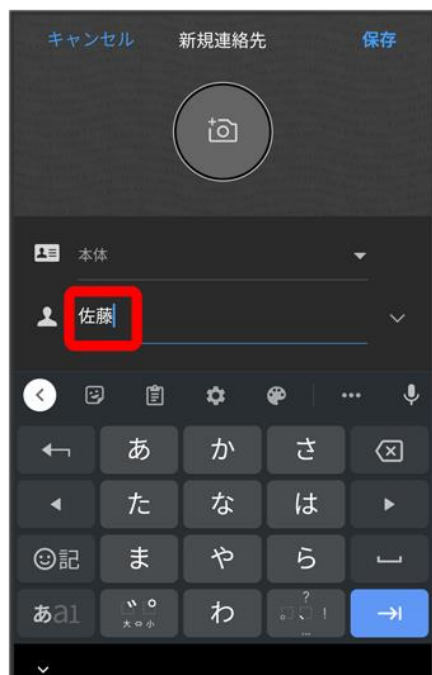
フリックした方向の文字が入力されます。

文字を切り取り／コピーして貼り付ける

12キーを使用しているときを例に説明します。

1

入力済みの文字をロングタッチ



2

●／●をドラッグして文字列を選択

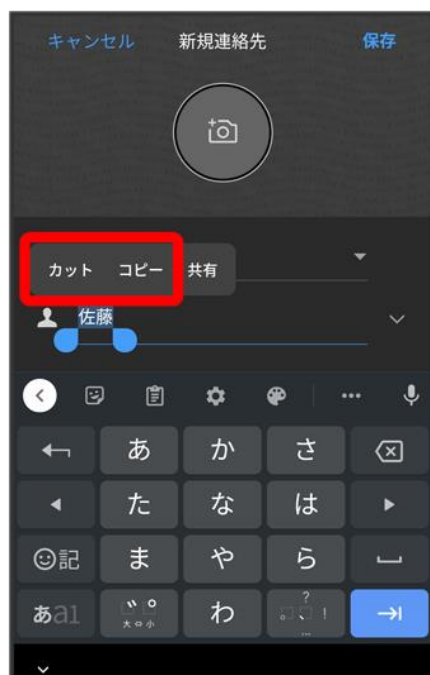


📌 選択した文字列がハイライト表示されます。

- 全選択する場合は、**すべて選択**をタップします。

3

カット／コピー

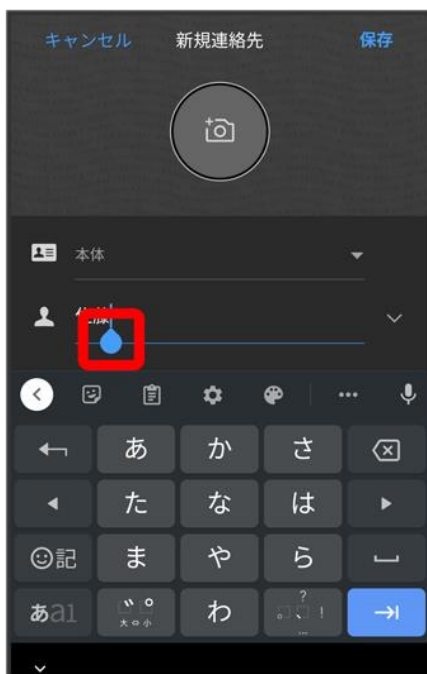



4

貼り付ける位置をタップ




5



-  をドラッグすると、貼り付ける位置を調整できます。

ペースト



 切り取り／コピーした文字列が貼り付けられます。

文字入力の設定を行う

文字入力に関する設定が行えます。設定項目は次のとおりです。

項目	説明
言語	キーボードの言語やレイアウトを設定できます。
設定	<ul style="list-style-type: none"> ・数字行 QWERTY／QWERTZ／AZERTYレイアウトなどのキーボードを使用時に、常に数字行を表示するように設定できます。 ・絵文字切り替えキーを表示 絵文字切り替えキーをキーボードに表示するかどうかを設定できます。 ・記号キーボードに絵文字を表示 記号キーボードの候補領域に最近使用した絵文字を表示するかどうかを設定できます。 ・片手モード キーボードを左右どちらかに寄せることができます。 ・キーボードの高さ

	<p>キーボードの高さを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵文字ステッカー <p>絵文字キーボードで絵文字を選択すると、ステッカーが提示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵文字候補の高速アクセス行 <p>人気の絵文字の高速アクセス行をキーボードに表示するかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キー操作音 <p>キーをタップしたとき、音を鳴らすかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キー操作の音量 <p>キー操作音の音量を設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キー操作時の触感フィードバック <p>文字入力時にバイブレーションを動作させるかどうかを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キー操作バイブレーションの強さ <p>キーをタップしたときの、バイブレーションの強さ(振動時間)を設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キー押下時にポップアップ <p>キーをロングタッチしたとき、キー入力ガイドを表示するかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長押しで記号表示 <p>QWERTY／QWERTZ／AZERTYレイアウトなどのキーボードでキーをロングタッチしたときに、記号を表示するかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キーの長押し時間 <p>キーがロングタッチされたと判定されるまでの時間を設定できます。</p>
テーマ	<p>キーボードのデザインを変更できます。</p>
テキストの修正	<ul style="list-style-type: none"> ・候補領域の表示 <p>入力中に候補領域を表示するかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次の入力候補 <p>前の単語に基づいて入力候補を表示するかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不適切な語句をブロック <p>不適切な可能性がある語句を候補にしないように設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵文字の候補を表示 <p>絵文字の候補を表示するかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連絡先の候補 <p>連絡先の情報を利用して候補を表示するかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動修正 <p>入力中に語句を修正するかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Backspace で自動修正を元に戻す <p>自動修正後に Backspace キーを押すと元のテキストが復元するかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・句読点の後ろにスペースを自動入力 <p>英語(米国)を使用している場合、句読点の後ろにスペースを自動的に入力するかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動大文字変換

	<p>英字入力で各文の最初の単語を大文字にするかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダブルスペース ピリオド <p>スペースバーを2回タップすることで、ピリオドとスペースを挿入するかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スペルチェック <p>入力中にスペルミスが含まれる単語にマークを付けるかどうかを設定できます。</p>
グライド入力	<ul style="list-style-type: none"> ・グライド入力を有効化 <p>文字間をドラッグして単語を入力するかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジェスチャーの軌跡を表示 <p>ドラッグした際に軌跡を表示するかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・削除のジェスチャーを有効化 <p>削除キーから左にドラッグして単語を削除するかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カーソル操作のジェスチャーを有効化 <p>スペースバーをドラッグしてカーソルを移動するかどうかを設定できます。</p>
音声入力	<ul style="list-style-type: none"> ・音声入力を使用 <p>音声入力を使用するかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音声入力内容の送信 <p>Gboard での音声入力のスニペットが、音声認識技術の向上を目的に Google に送信するかどうかを設定できます。</p>
クリップボード	<p>最近コピーしたテキストや画像を候補バーに表示するかどうかを設定できます。</p>
単語リスト	<ul style="list-style-type: none"> ・単語リスト <p>単語リストに単語を追加したり、保存した単語を削除したりできます。</p>
検索	<ul style="list-style-type: none"> ・コンテンツの予測検索 <p>対応する言語で入力中に、ウェブやコンテンツの検索候補を提示させるかどうかを設定できます。</p>
Gboard を共有	<p>他のユーザーと Gboard を共有できます。</p>
詳細設定	<ul style="list-style-type: none"> ・使用統計情報の共有 <p>キーボードの使用統計情報を Google に自動で送信するかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物理キーボードで絵文字を表示 <p>外付けキーボードのAltキーを押したときに、絵文字キーボードを表示するかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アプリアイコンを表示 <p>ランチャー画面に Gboard のアイコンを表示するかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習機能 <p>タイプ入力や音声入力の使用パターンに合わせて Gboard を変更するかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音声入力の品質改善に協力する <p>Gboard の音声入力の品質改善に協力するかどうかを設定できます。</p>

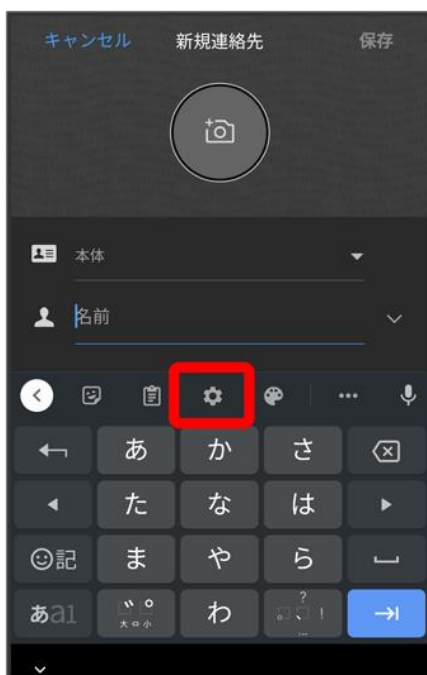
・学習した単語やデータの削除
タイプ入力操作や音声入力操作の改善を目的に Gboard で保存されたデバイスのデータをすべて削除できます。

評価のお願い

Gboard の評価をすることができます。


1

文字入力画面で



2

各項目をタップして設定

 文字入力の設定が完了します。

ソフトウェアアップデートについて

ネットワークを利用してソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要なときには更新ができます。確認／更新には、通信料はかかりません。

↓ [ソフトウェアを更新する](#)

ソフトウェア更新を行う前に

本機の状態(故障・破損・水漏れなど)によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、ソフトウェア更新前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ソフトウェア更新時のご注意

ソフトウェア更新中について

ソフトウェア更新には時間がかかることがあります。


ソフトウェア更新中は絶対にSIM カードを取り外したり、電源を切らないでください。更新に失敗することがあります。ソフトウェア更新に失敗すると、本機が使用できなくなることがあります。その場合はお問い合わせ先までご連絡ください。

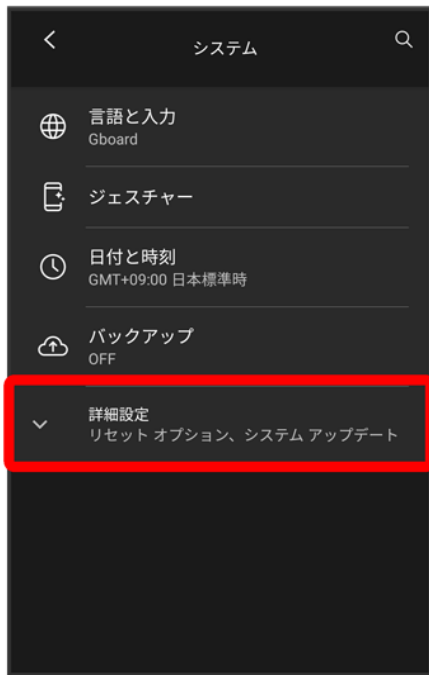
ソフトウェア更新中の電波について

電波状況のよい所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。更新途中で電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなると、更新に失敗することがあります。更新に失敗すると本機が使用できなくなることがあります。

ソフトウェアを更新する

1

ホーム画面で  (設定) ➔ **システム** ➔ **詳細設定**

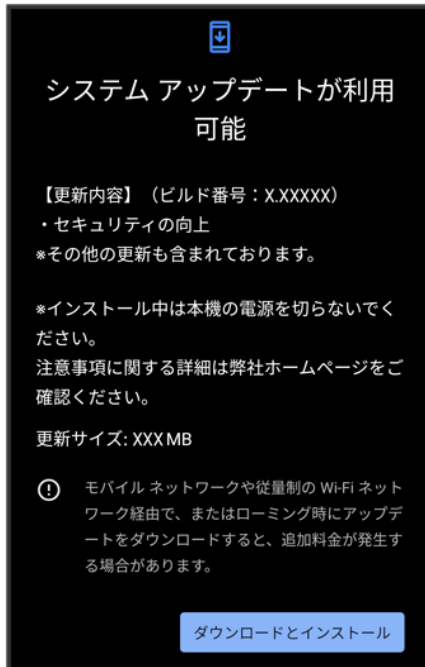



2

システム アップデート



以降は、画面の指示に従って操作



 ソフトウェア更新が実行されます。

画面について

- ↓ ホーム画面とランチャー画面
- ↓ ホーム画面(メイン)の見かた
- ↓ ホーム画面シートを切り替える
- ↓ 縦画面と横画面
- ↓ マルチウインドウ
- ↓ スクリーンショットを撮る
- ↓ 壁紙を変更する
- ↓ ショートカットを追加する
- ↓ ウィジェットを追加する
- ↓ フォルダを追加する
- ↓ ホーム画面の設定をする

ホーム画面とランチャー画面

本機のおもな操作は、電源を入れると表示される「ホーム画面」と、アプリを一覧表示した「ランチャー画面」から行います。



ホーム画面(メイン)の見かた



名称	説明
1 ステータスバー	下にフリックすると、通知パネルを表示します。2本指で下にフリックすると、クイック設定パネルを表示します。
2 天気	現在地の天気と気温を表示します。
3 アプリ配置エリア	アイコンをタップすると、アプリや機能を起動できます。 最下段のドッグエリアはホーム画面のすべてのシートで表示されます。お好みのアプリのショートカットを1段に最大5つまで、ドッグエリアを含めて3段まで設定できます。フォルダを設定することもできます。
4 パーソナルストライプ	上部のストライプは左下、下部のストライプは右上にフリックすると、アプリや機能を起動できます。2色のストライプにそれぞれアプリのショートカットを設定できます。 ¹
5 オーナー情報	署名、氏名、誕生日、電話番号を表示できます。 ¹


¹ ホームの設定からカスタマイズできます。詳しくは「[ホーム画面の設定をする](#)」を参照してください。

ホーム画面シートを切り替える

ホーム画面を左右にフリックすると、ホーム画面シートを切り替えることができます。




ホーム画面に表示されるシートは次のとおりです。

シート	説明
Google Discover ¹	おすすめの記事を表示します。
ホームメイン	詳しくは「 ホーム画面(メイン)の見かた 」を参照してください。
Tools-Today ^{1、2}	 (スケジュール)に登録した今日の予定を表示します。
Tools-Watch ^{1、2}	時計、ストップウォッチ、目覚まし、カウントダウンが利用できます。
Tools-Quick Memo ^{1、2}	新規メモを作成できます。
Tools-Calc ^{1、2}	計算機が利用できます。
ユーザーエリア	アプリのアイコンやフォルダ、ウィジェットを自由に配置できます。 配置したいアイコンやウィジェットをユーザーエリアの右端までドラッグすることで、ユーザーエリアシートを追加することもできます。また、配置しているアイコンやウィジェットをシートから削除すると、ユーザーエリアも削除されます。

- 1 ホームの設定から表示／非表示を設定できます。詳しくは「[ホーム画面の設定をする](#)」を参照してください。
- 2 左上のアプリ名をタップすると、各アプリを起動できます。

画面タップでホーム画面シートを切り替える

ホーム画面(メイン)でアイコンがない場所を2回連続タップ

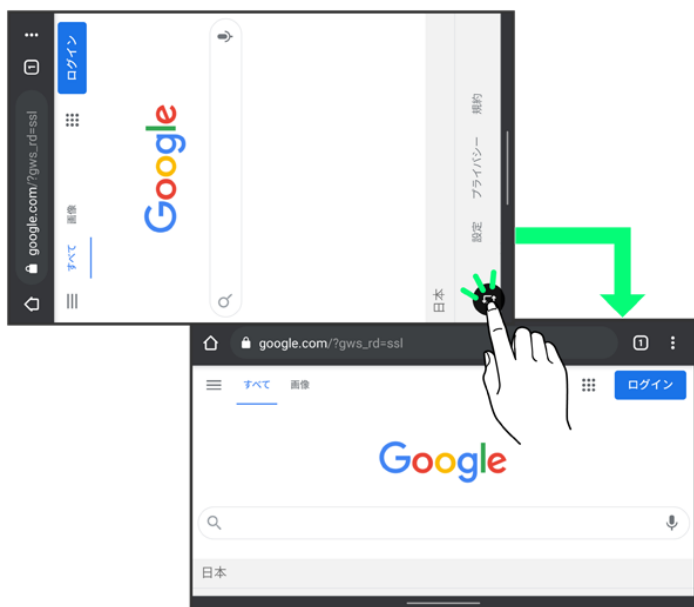
 1枚右側のシートに移動します。

■ 連続してタップした回数に応じて、右側のシートに移動します。

縦画面と横画面


本機を横向きに回転させると、ナビゲーションバーに \odot が表示されます。 \odot をタップすると、表示画面が横表示に切り替わります。縦表示に切り替えるときは、本機を縦向きに回転させて \odot をタップします。**画面の自動回転**を有効にしているときは本機を横向きに回転させると、自動的に表示画面も横表示に切り替わります。

■ 表示中の画面によっては、本機の向きを変えても横表示されない場合があります。



マルチウィンドウ

本機の表示画面を分割し、2つのアプリを表示、操作できます。

あらかじめ、操作したい2つのアプリを起動しておいてください。ここでは、 (Chrome)と \odot (設定)を表示、操作する方法を例に説明します。

■ アプリによっては、マルチウィンドウを利用できない場合があります。

1

画面下部から上にドラッグ



最近使用したアプリの履歴が表示されます。

2

操作したいアプリのアイコンをタップ



3

分割画面



🚩 マルチウインドウ画面が表示され、選択したアプリが画面上部に表示されます。

マルチウインドウ画面下に表示されたアプリの履歴一覧から、次に操作したいアプリをタップ



タップしたアプリがマルチウインドウ画面下部に表示されます。

+ マルチウインドウ画面表示時の操作

アプリを切り替える

画面下部から上にドラッグ ➡ 操作したいアプリをタップ

■ あらかじめ、操作したいアプリを起動しておいてください。

マルチウインドウの表示幅を変更する

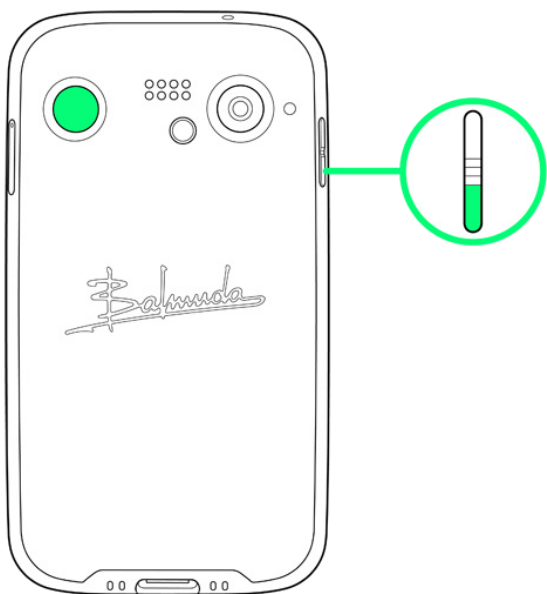
仕切りバー()を上下にドラッグ

マルチウインドウを終了する

仕切りバー()を上下にフリック

スクリーンショットを撮る

電源ボタンと音量小ボタンを同時に長押しすると、表示されている画面のスクリーンショットを撮ることができます。

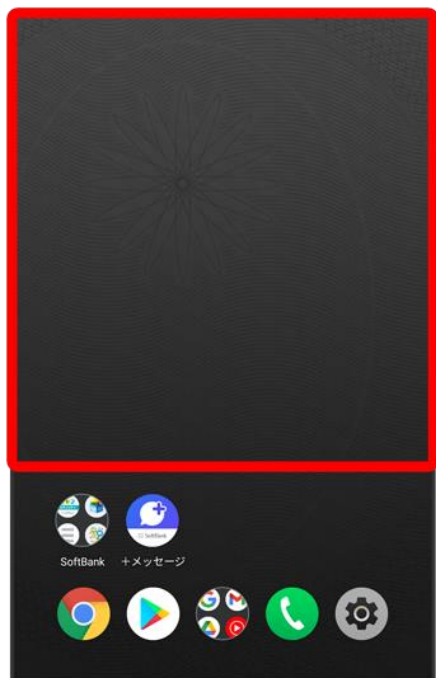


- 画面下部から上にドラッグ ➡ スクリーンショットを撮りたいアプリを表示 ➡ **スクリーンショット**と操作して、履歴画面に表示されているアプリのスクリーンショットを撮ることもできます。
- 撮ったスクリーンショットは、🌈(フォト)などから確認することができます。
- アプリや機能によっては、スクリーンショットを撮ることができない場合があります。

壁紙を変更する

1

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ



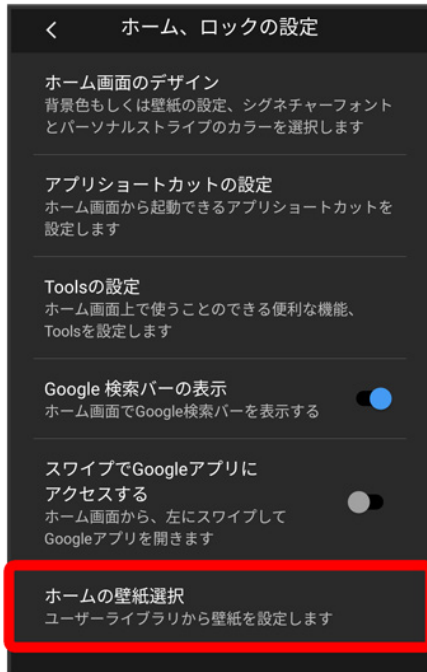
2

ホームの設定

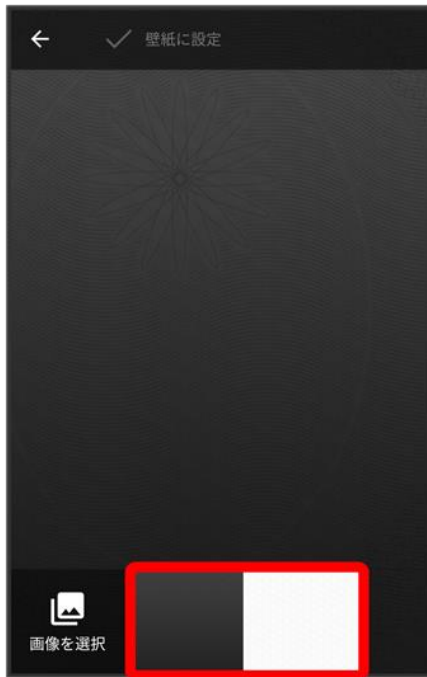


- ホーム画面で⚙️（設定）➡️ホームの設定と操作しても表示できます。

ホームの壁紙選択



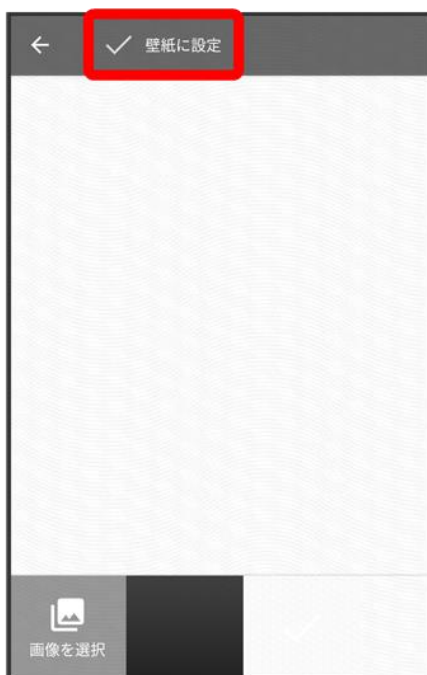
壁紙を選択



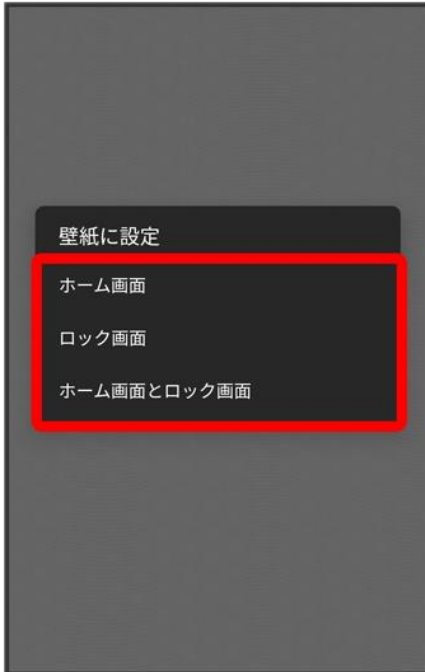
- **画像を選択**をタップすると、本体に保存された画像を壁紙に設定することができます。画面の指示に従って設定してください。


5

壁紙に設定



ホーム画面／ロック画面／ホーム画面とロック画面




 壁紙が設定されます。

ショートカットを追加する

ホーム画面を上フリック




 ランチャー画面が表示されます。

2

追加したいアイコンをロングタッチし、ホーム画面の追加したい場所にドラッグ




 ショートカットが追加されます。

ウィジェットを追加する

追加できるウィジェットは次のとおりです。

項目	説明
直接メッセージを送る	指定した連絡先へSMSを送信できます。
直接発信	指定した連絡先へ発信できます。
連絡先	指定した連絡先を表示します。
ドライブ	Google ドライブを利用できます。
ドライブのショートカット	Google ドライブのマイドライブへのショートカットをホーム画面に作成します。
ドライブのスキャン	ドキュメントをスキャンしてPDFを作ります。
思い出の写真	Google フォトに保存された写真などをランダムに表示します。
運転モード	運転モードで地図を表示します。
経路を検索	指定した目的地までの、経路検索のショートカットを作成します。
現在地を共有	マップで現在地を共有できます。
交通状況	現在地付近の交通状況を表示します。
友だちの現在地	指定した相手の現在地情報を確認できます。
設定のショートカット	システム設定内の項目へのショートカットを作成します。

Chrome で検索	Chrome™の検索バーを表示します。
Chrome のブックマーク	Chromeのブックマークを表示します。
Gmail	指定したラベルのメールを確認したり、メールを作成できます。
Gmailのラベル	指定したラベルのスレッド一覧へのショートカットを作成します。
検索	ウェブサイトや本機内を検索できます。
Sound Search	近くで再生されている曲のタイトルを検索できます。
YouTube Music	 (YT Music)を起動したり、音楽を再生できます。

1

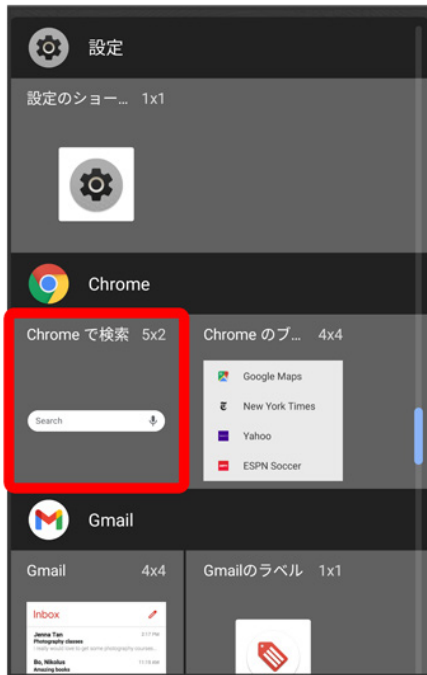
ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ → **ウィジェット**



 ウィジェット一覧画面が表示されます。

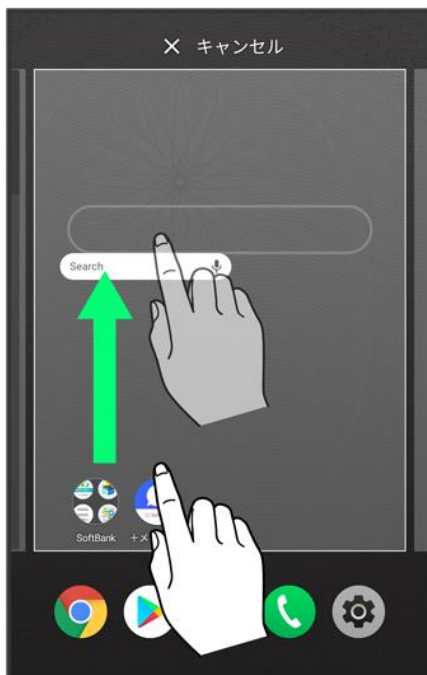
2

追加したいウィジェットをロングタッチ



3

追加したい場所にドラッグ



🚩 ウィジェットが追加されます。

- 追加するウィジェットによっては、以降も操作が必要な場合があります。画面の指示に従って操作してく

ださい。

- 追加操作を途中で中止する場合は、画面上部の**キャンセル**までドラッグします。

+ ホーム画面のアレンジ時の操作

ウィジェットやアイコンを移動する

ホーム画面で対象のアイテムをロングタッチ → 移動したい場所にドラッグ

ウィジェットやアイコンを削除する

ホーム画面で対象のアイテムをロングタッチ → **削除**へドラッグ

フォルダを追加する

1


ホーム画面でフォルダに入りたいアイコンをロングタッチ




2

同じフォルダへ入りたいアイコンの上にドラッグ



 フォルダが追加されます。

フォルダ名を変更する

ホーム画面で対象のフォルダをタップ → ウィンドウ下部のタイトルバーをタップ → フォルダ名を入力 → 

ホーム画面の設定をする

設定できる項目について詳しくは、「[ホームの設定](#)」を参照してください。

1

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ → **ホームの設定**



- ホーム画面で⚙️（設定）➡️ホームの設定と操作しても表示できます。

2

各項目を設定



🏁 設定が完了します。

ステータスバーについて

ステータスバーは、本機の画面上部にあります。新着メールなどの通知アイコンや、本機の状態をお知らせするステータスアイコンが表示されます。

↓ ステータスバーの見かた

↓ おもな通知アイコン

↓ おもなステータスアイコン

ステータスバーの見かた

1

2



















① ステータスアイコン

② 通知アイコン

おもな通知アイコン















ステータスバーに表示される通知アイコンには、次のようなものがあります。







アイコン	説明
	新着Gmail™あり
	新着+メッセージあり

	着信中／通話中
	不在着信あり
	伝言メッセージあり(留守番電話)
	スケジュールの予定通知あり
	スヌーズ中／未確認の目覚ましあり
	カウントダウン動作中
	ストップウォッチ動作中
	緊急速報メール受信
	データのアップロード
	データのダウンロード
	アプリのアップデート通知
	Bluetooth®によるファイル共有
	スクリーンショット失敗
	要充電(電池残量15%以下)
	キャスト中

おもなステータスアイコン

ステータスバーに表示されるステータスアイコンには、次のようなものがあります。

アイコン	説明
	電池残量十分
	電池充電中
	電池残量が少ない状態
	バッテリーセーバー設定中
	電波レベル
	圏外
	ローミング中
	データ通信中(3G)
	データ通信中(4G LTE／4G) ¹
	データ通信中(5G) ²
	機内モード設定中
	ヘッドセット接続中
	データセーバー設定中
	テザリング設定中
	現在地取得中
	Bluetooth®デバイスに接続中
	サイレントモード設定中

	マナーモード(バイブ)設定中
	マナーモード(ミュート)設定中
	Wi-Fiネットワーク接続中
	目覚まし設定中
	VPN接続中
	スピーカーで通話中

- 1 本機はFDD-LTE(SoftBank 4G LTE)およびAXGP(SoftBank 4G)に対応しており、どちらに接続していてもこのアイコンが表示されます。また、SoftBank 4Gに優先的に接続します。
- 2 お使いの端末画面上(画面上部)に待ち受け時は「5G」と表示されている場合でも、通信を行う際は表示が「4G」に切り替わり、4G通信が使用される場合があります。

通知パネルを利用する

ステータスバーを下にフリックすると、通知パネルを開くことができます。通知パネルでは、通知アイコンとその内容を確認できます。

↓ 通知パネルを開く

↓ 通知パネルの見かた

↓ 通知を確認する

↓ 通知を削除する


↓ 通知を全件削除する

通知パネルを開く

1

ステータスバーを下にフリック




 通知パネルが表示されます。

通知パネルを閉じる

通知パネルを上フリック

通知パネルの見かた

	<ul style="list-style-type: none">① 着信などの通知や実行中の機能を表示② 通知内容を利用¹③ 通知を管理
--	---


1 通知によって利用できる機能は異なります。たとえば着信の通知では、着信のあった電話番号に発信したり、SMSを送信できます。

通知を確認する

1

ステータスバーを下フリック



 通知パネルが表示されます。


- 通知をタップするとアプリが起動し、内容を確認できます。

通知を削除する

1

ステータスバーを下にフリック



 通知パネルが表示されます。

2

削除したい通知を左／右にフリック

